



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 27

2012. 2. 1 (No.2671)

第2560地区ガバナー／石本 隆太郎
 会 長／山田 富 義
 会長エレクト／杉山 幸 英 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／丸山 行 彦 (クラブ奉仕B)
 幹 事／小出子恵出
 S A A／伊藤 寛 一
 会 計／明田川 賢一

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

- 本日の出席会員数: 56名中42名
- 先々週出席率: 88.89%

【先週のメイクアップ】

[1.26] 三条東RCへ

- ・菊池 涉さん、五十嵐晋三さん
- ・浅野金治さん、田中 仁さん
- ・佐藤純二さん、加藤紋次郎さん
- ・丸山行彦さん、藤田紘一さん
- ・熊倉昌平さん (9名)

[1.30] 三条南RCへ

- ・丸山行彦さん、小越憲泰さん
- ・五十嵐昭一さん、松永一義さん
- ・斎藤弘文さん、石橋育於さん
- ・浅野金治さん、加藤紋次郎さん (8名)

[1.31] 三条北RCへ

- ・小越憲泰さん、五十嵐昭一さん
- ・五十嵐晋三さん、藤田紘一さん
- ・高橋尚樹さん、斎藤弘文さん
- ・田中 仁さん (7名)



Reach Within to Embrace Humanity

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
 2011～2012年度国際ロータリーのテーマ

「三条市浄水場」



荻根澤隆雄 会員より

会長挨拶

山田富義 会長



皆さんこんにちは、挨拶申し上げます。

今年も年間で一番寒い時期になりました。1月31日現在、三条市遅場地区では積雪235cmで屋根の雪下ろしを3回したそうです。

新潟県内では上越市・妙高市・津南町、長野県栄村では3m以上の積雪で家屋が潰れたり、地震で傷んだ橋が落下したり、新潟県長野県境に被害が出ています。今回の寒波は明日までがピークで、今年はずっと寒い日が続きます。締った雪の重さは1㎡約400から500kg、長野県栄村で落下した中条橋は、長さ95m、幅7m、積雪3mで雪の重さは推定約600tだったそうです。

昨年1月、三条市では13年ぶりに大雪に見舞われ、1月29日(土)に雪害対策本部が設置されました。三条地区の観測点(三条市消防署南分遣所、三条市四日町3丁目)で1月30日95cm、栄地区の観測点(三条市消防署栄分署、三条市新堀)で1月30日93cm、下田地区の観測点(三条市消防署下田分署、三条市

笹岡)で1月31日142cmでした。1月31日午前9時30分現在、三条地区観測点63cm、栄地区観測点77cm、下田地区観測点128cmです。

皆さんもよく下田地区・栄地区の除雪作業は上手いとか丁寧で、三条地区は除雪が下手だと話しを聞くとお思います。昨年、三条市の除雪出勤基準を調べたところ、

【三条地区】

降雪15cmを目処とするが、10cmであっても朝までに交通不能が予測される場合以下のとおり除雪を行う。

直営施工は本部の指示、業者施工は待機し、市の指示により出勤して午前7時までに除雪を完了する。

【栄地区】

積雪10cmに達した時、委託を受けた業者の判断で、早朝・日中を問わず除雪を実施する。

【下田地区】

おおむね15cmに達すると予想された時、又達しなくとも、昨日の残雪及び吹雪等により交通に支障をきたす恐れがある場合は、委託業者の判断で、早朝・日中を問わず除雪を実施する。

3地区の大きな違いは、三条地区の除雪委託業者は待機し市の指示待ちで、栄・下田地区は委託業者の判断で除雪作業が出来るのです。

昨年の6月議会で除雪出勤基準は、市民に対して公平でないと言ったところ、今年から三条地区でも、積雪10cm以上と市の指示待ちではなく、委託業者の判断で除雪出勤ができるように変更されました。昨日夕方4時頃土木課長を訪ねて除雪の状況を聞いたところ、今のところ苦情はありませんとの答えでした。

平成22年度、3地区の除雪の苦情と除雪費は

【三条地区】 苦情約500件、除雪費約1億3,900万円

【栄地区】 苦情約60件、除雪費約5,700万円

【下田地区】 苦情約90件、除雪費約1億6,400万円

合計 苦情約650件、除雪費約3億6,000万円でした。春と共に3億6,000万円が雪と一緒に消えました。

来週2月8日の例会は所用のため欠席させていただきます。

杉山エレクトをお願いします。

本日の卓話は菊池会員です、よろしくをお願いします。

2012年国際ロータリーバンコク 世界大会参加のお願いです。

ゴールデンウィーク5月3日(木)から5月7日(月)までです。

参加の程、宜しくをお願いします。

申込み締め切りは2月10日(金)までです。

幹事報告

小出子恵出 幹事

◎本日、ロータリー財団・米山奨学の「確定申告用領収書」を対象の方へお配りしました。

再発行できませんので、申告時まで大切に保管してください！

◎先日ご案内致しました「バンコク国際大会」の締切は、2月10日(金)です。ご参加の方は、JTB三条支店(担当:高橋さん・三上さん)にお申込みください。

◎石本ガバナー事務所より

「ガバナー候補者推薦のお願い」

・2012年3月末日までにガバナー指名委員会宛に推薦

◎地区会員増強委員長より

「2011年12月末日 会員数報告」

・前月比(11月) 19名減

・増員部門 第3位 三条RC

ニコニコBOX

山田富義さん

2ヶ月ぶりのホームグラウンドでの例会です。ホッとしています。

菊池会員、卓話ありがとうございます。

来週2月8日例会は、所用のため欠席させていただきます。

松永一義さん

京都出張が菊池さんの卓話を聞けという天候になり、欠航になりました。新潟空港全便止まっています。良い話を期待しています。

荻根澤隆雄さん

久しぶりに茶坊主になりました。

菊池さん、卓話スゴク期待致しております。

小出子恵出さん

菊池さん、卓話楽しみにしています。

下田は雪に埋まりそうです。

菊池 渉さん

本日、卓話の担当です。

カゼで声は出ないし、昨夜は大学時代の友人と久々に飲んだし…言い訳ばかりです。

樺山 仁さん

例年になく一面の銀世界で、寒い日が続きます。体のアチコチが痛くなってきます。早く雪が治まることを願います。

本日の菊池さんの卓話を楽しみにしております。

齋藤弘文さん

心待ちにしておりました菊池会員の卓話が聞けますので、心がとてもハッピーです。

関川 博さん

妹が除雪の応援、力と若さで負けました。

藤田紘一さん

寒い日が続きます。皆様ご自愛ください。

菊池会員の卓話、ご苦労様です。

熊倉昌平さん

菊池さんの聖書の卓話に期待しております。

五十嵐晋三さん

菊池さん、意味ありげな卓話ご苦労様です。

例会場が戻り、ほっとしました。

中村和彦さん

菊池さん、卓話楽しみにしています。「テーマ」がおもしろそうです。

石橋育於さん

都合により早退します。

五十嵐昭一さん、船越正夫さん、 会田二郎さん、

伊藤寛一さん、 西山徳芳さん、 丸山行彦さん、

杉山幸英さん、 若槻八十彦さん、木村文夫さん、

熊倉博之さん、 明田川賢一さん、金子俊郎さん

菊池会員、本日は卓話ありがとうございます。

楽しみにしております。

2月1日分 ￥29,000

今年度累計 ￥837,000

卓 話

「聖書の中の女性」

菊池 渉 会員



昨年は、やはり寒い時期に卓話をさせていただきました。GHQから押し付けられた憲法9条を、いかにして自衛権を確保する翻訳ができるか画策された話を、大学時代を思い出しながらお話しいたしました。

しかし普通に考えて日本語で書かれているのだから、法律は法律用語、仏教は仏教用語を知らなければ解釈できない。これでは無理がある。やはり誰にでも読み取れるようにしてほしいものです。

今日は「旧約聖書」の話をさせていただきます。ご承知の通り聖書には旧約と新約とがあります。キリスト教は両方をユダヤ教は旧約だけを聖書としています。ちなみにキリスト教、ユダヤ教、イスラム教は兄弟のような関係にあり、唯一の神を信ずることから「一神教」と呼ばれています。日本人のように、ある時は仏教徒、又ある時は神道…というわけにはいかないのです。数年前にやはり卓話（「砂漠の宗教とオアシスの宗教」）させていただきましたが、砂漠の宗教はこれくらいでないと、人々を救えないのではないかというのが、私の考えです。

一神教を、一神教の人達を理解できなければ、こんにちの世界は分からない。そう思って仏教者の私がキリスト教を学んでいます。今日はメンバーの皆さんが眠くならないように、少し「聖書の中の女性」の話をさせていただこうかとも思っています。

《二人の娼婦》

物語（列王記上3-16）は「そのころ、娼婦が二人王のもとに来て、その前に立った。…」ではじまります。同じ家（置き屋）に住んでいた二人の娼婦が、ほぼ同じ時期に出産しました。ある晩のことです。二人の娼婦の内の一人が誤って生まれたばかりの子を死なせてしまいます。子供を死なせてしまったことに気付いた娼婦はもう一人の娼婦の子と入れ替えました。

朝起きて乳を飲ませようとわが子に手をかけると死んだ子が自分の胸におかれています。よく見ると自分の産んだ子ではない。互いに訴え出た女は、相手に罵声を浴びせあいました。取っ組み合いもあり

ました。その口論はソロモンの前でも再現されます。「死んだ子は、あなたの子で、生きているのが私の子よ」と言い張り、それぞれが譲りません。

ソロモンは頃合いを見て、側近に剣を持ってこらせて、生きている赤子を半分に切り裂き、半分を一方の女に、半分をもう一方の女に分けるように命じました。すると片方の女は王の提案を受け入れるのですが、もう片方の女は「王様、お願いします。この子を生かしたまま、この人にあげてください」とひびきを屈してしまいました。

これを見て、ソロモンはどちらが本当の母親なのかを見抜くのです。この物語の締めくくりは「王の下したさばきを聞いて、イスラエルの人々は、王を恐れ敬うようになった」と結ばれています。

この裁き、どこかで聞いた覚えはありませんか？江戸時代の講談「大岡裁き」は旧約聖書のパクリだったのです。

《タマル》

この話（創世記38）は娼婦に化けた女性の話です。

古代イスラエルでは「レビレート婚」といって家を守るための決まりがありました。甲命記に次のようにあります。「もし兄弟たちが一緒に暮らしていて、彼らの一人が子孫を残さずに死んだならば、死んだ兄弟の妻は親族以外の男と一緒にあってはいけない。亡き夫の兄弟が彼女を妻として娶り、彼女と暮らす。そして彼女の産む子が亡き夫の名を継ぐ」

ユダには三人の男の子がおりました。長男エルが成人すると、彼にタマルという女を娶ってやります。しかしエルは主の意に反したので主に殺されてしまいます。長子を失ったユダは「レビレート婚」に従って二男のオナンに向かってタマルと一緒に言うように言うのです。しかしオナンは「レビレート婚」に反旗を翻します。自分がタマルと結婚しても生まれてくる子は兄エルのもので、自分のものではない。そこでタマルと床を一緒にしても、子種を地上に放出したというのです。オナンのこの行為が「オナニー」の語源ですが、主の逆鱗に触れ、オナンも死んでしまいます。

父親ユダは長男、二男と死んでしまい、三男までも死んでしまってはと困惑します。そこでタマルに三男シェラが成人するまで、里に帰るように言いつけます。しかしシェラが成人しても、タマルには何の沙汰もありませんでした。

それから数年たって、ユダの妻も死にました。喪が明けると、ユダはティナムという町に羊の毛を売りに出かけました。ユダが来るということを聞きつけたタマルは娼婦に化けるのです。まとっていた寡婦の服を脱ぎ捨て、薄手の服をまとい、化粧をして、ユダを待ちました。

ユダは化粧をしたタマルを見て、彼女が娼婦だと思いました。ユダは娼婦に化けたタマルに、聖書の言葉でいえば「さあ、あなたの所に入らせてくれ」というのです。「私の所にお入りになるなら、何をくださいますか」と嫁。「群れの中から子ヤギを一匹、送り届けよう」と舅。しかし彼女は「でも、それを送り届けてくださるまで、保障の品をください。」「どんな保証がいいのか。」「あなたの印章と、持っていらっしゃるその杖で」。ユダはそれを渡し、彼女の所に入り、タマルはユダの子を身籠ります。

それから3カ月ほど経って、タマルが姦淫して身籠ったという噂を聞き、ユダは激怒します。「あの女を引きずり出して、焼き殺してしまえ」と。タマルは引きずり出されようとした時、「私は、これらの品物の持ち主によって身籠ったのです」「お調べください」というわけです。

ユダは「私より彼女の方が正しい。私が彼女を息子シェラに与えなかったからだ」と。ユダは再びタマルを知ることがなく、タマルはその後、ベツレとゼラという双子を産み、繁栄しました。

《人妻バト・シェバ》（サムエル記下）

女性が、それも熟した人妻が水浴びをしています。実に艶めかしい。

古代イスラエルの英雄ダビデは一国の王です。戦争の真っ最中、全軍を戦地に向けた後、ダビデは一人エルサレムに残り、昼寝から覚めて、屋上からのぞき見した水浴びをしている女性を宮殿に呼びつけます。時の権力者に人倫を説く必要はありません。英雄色を好む、お付きの者に顎をしゃくって見せれば、万事期待通りのことが起こるのです。

幾日かして「子を宿しました」という知らせをバト・シェバから受けたダビデは、バト・シェバの夫ウリヤの上司ヨアブに命じて、戦況報告のためにウリヤをエルサレムに帰城させました。型通りの報告を受けた後、ウリヤに自宅へ帰って休息をとるように命じたのですが、彼は軍人としての遠征中は女性に近づかないというタブーを守って、帰宅しませんでした。ダビデの思惑は大外れです。

困ったダビデは將軍ヨアブに書簡をしたため、ウリヤを最も危険な最前線に出し、彼を残して退却して、戦死させよと命じました。ウリヤは計らい通り戦死しました。

ウリヤの妻は夫が戦死したと聞いて、夫のために嘆きました。喪が明けるとダビデは彼女を王宮に迎え入れ妻にし、彼女は男の子を産みました。ダビデのしたことは主のお心に適いませんでした。

その後ダビデは深く懺悔します。ダビデは幼子への助命嘆願を願うが、その罪ゆえ、バト・シェバの産んだ子は死んでしまいます。ダビデは自分の犯した罪の重さを受け止め、罪の償いの人生を決意します。主の裁きはダビデが償いの人生を送ることを命じたものであったのです。

幼児が死んだ後にバト・シェバが産んだ子がソロモンであり、ソロモンによってイスラエルは繁栄するわけです。

この物語は多くの絵画に描かれています。レンブラント（1609～69）のバド・シェバの絵（ルーヴル美術館所蔵）を見ると、いろいろなことを想像させてくれます。この絵はこれから王宮に出向こうとしているときでしょうか、それとも帰宅した後でしょうか？バド・シェバの足を洗う老女は何かつぶやいているのでしょうか？つぶやいているとしたらどんなセリフでしょうか？

バド・シェバのちょっとばかり浮かぬ顔は、彼女の複雑な思いを表しているように思えます。レンブラントは彼女の心をどう捉えたのでしょうか？

私は、ダビデとバド・シェバの話を、バド・シェバの視点で、彼女の心の葛藤を中心に短い小説を準備しています。彼女が救われていく構図を仏教に求めて、救われていく彼女を描きます。それは又いつか、いずれの時にかお話ししましょう。



ダビデ像 (ミケランジェロ)



■ バテシバ(バト・シェバ) (Bathsheba) (レンブラント)
142×142cm | 油彩・画布 | ルーヴル

次週例会 2月15日 「世界理解月間」
地区国際奉仕委員長 小林 勇 様

次々週例会 2月22日 夜例会「RI創立記念日《新年会》」
18:30～ 於 二洲楼

